

東邦キャンパス

大学・高校祝勝特別号

平成 23 年 (2011 年) 9 月 20 日

発行 学校法人 東邦学園

〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘三丁目 11 番地

TEL 052 (782) 1241 FAX 052 (781) 0931

H P click! 検索 愛知東邦大学
東邦高等学校



軟式野球全国大会 大学が初優勝

クラブ活動に励む愛知東邦大学の学生と東邦高校の生徒がこの夏、全国大会で輝かしい成績を収めました。

大学では、軟式野球部が第34回全日本学生軟式野球選手権大会で初優勝しました。大会は8月22日から下関球場(山口県)に、各地区リーグ戦を勝ち抜いた12チームが参加して開かれました。今春から中部日本学生軟式野球連盟の一部に昇格したばかりの軟式野球部は、春のリーグ戦でも快進撃し、初出場を果たしました。全国出場だけでも開学10周年の本学にとって快挙ですが、全国大会では名高い大学も含む激戦を3試合とも完封し制覇したのです(写真は8月25日の表彰後)。

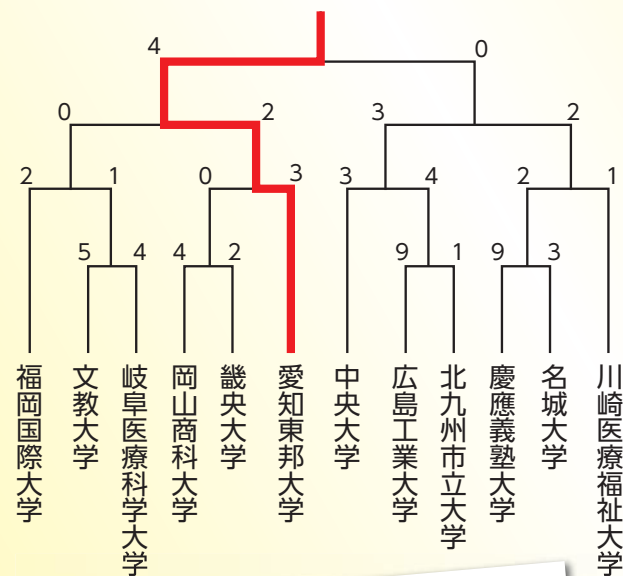
軟式野球部のサイトでは、個性豊かな部員の写真とともに、チームをこう紹介しています。「先輩・後輩関係なくワイワイ楽しく……『やらされる野球』ではなく『自ら行う野球』がモットー。経験・技量は問いません」

ヒップホップ 高校は全国 2 位

一方高校では、ダンス部が7月27、28日に東京体育館で催された全国高校ダンスドリル選手権に出場、Hip Hop(s)部門で2位に輝きました(右の写真)。地区予選で選ばれた100を超す高校が各部門で競い、本校ダンス部は高い評価を受けました。しかも他校のようなプロ制作ではなく、本校生徒の自前の作品でした。とりわけ価値のある2位なのです。



～初優勝までの道のり～ 第34回 全日本学生軟式野球選手権大会



〈一回戦〉

愛知東邦大学	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3
岡山商科大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

先制したのは2回表。一死二、三塁の好機に7番河本が右前へ放ち1-0と先制、すかさず盗塁で一死二、三塁の好機が続く、粥川がきっちり犠牲フライを放ち2-0。9回表にも粥川がセンターオーバーのスリーベースヒットで1点追加し勝利した。初戦ということもあり緊張した面持ちで試合が開始されたが、序盤に先制点を取ったことで選手たちから硬さがとれ、本来の動きを取り戻しその後は危なげない試合展開で勝利した。

〈準決勝〉

福岡国際大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知東邦大学	0	2	0	0	0	0	0	0	×	2

2回裏、二死二塁の場面、8番粥川がレフトフェンスを悠々と超える本塁打で二点先制する。その後、福岡国際大学の強力打線にエースの粥川が速球で点数を与えることなく完封し、初出場で決勝戦へコマを進めた。

〈決勝〉

愛知東邦大学	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
広島工業大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3回表、9番佐野、1番上村の連打で無死一、二塁。続く2番龍田も四球で出塁し無死満塁の好機、3番樋口の遊ゴロの間に三塁走者が生還し先制。なおも続く一死二、三塁の好機に、4番後藤が左前へ二塁打を放ち3-0。続く5番大城が犠打で二死三塁とし、6番本田が中前を放ちこの回で4点を取り優位に立った。その後はエース粥川が広島工業大学の打線を完璧に抑え完封で初優勝を手にした。

〈個人表彰〉

最高殊勲選手賞 河本 拓也
最優秀投手賞 粥川信太郎

大学軟式野球部 全国優勝

学長 成田 良一

全日本学生選手権大会の優勝おめでとう。次は大会の案内に寄せた学長メッセージです。

『軟式野球部員の諸君、大会初出場おめでとう。限られた練習環境の中で大きい成果を出したことに喜びと諸君への尊敬の念を感じます。これも君たちの厳しさと自由さを兼ね備えた日頃の努力の賜でしょう。この大会で、君たち一人ひとりが持っている力を、思う存分発揮してきて下さい。』

こう言って送り出したところ、初出場にして優勝という快挙を聞き、心から喜びを感じました。

自主的自発的な活動を積み重ねて優勝に結びついたところに、大学におけるクラブ活動の神髄があると思います。

最後に、夜間の練習にグラウンドを貸していただいた東邦高校に感謝します。

優勝チーム紹介

人=人間学部 経=経営学部



部長 山本 正彦
人間学部 教授



顧問 村松 芳紀
大学 職員



10 河本 拓也 人3
捕手・秀岳館 右投右打



11 粥川信太郎 経4
投手・明徳義塾 右投右打



27 ボージン・ルーク 人1
投手・南山国際 右投右打



29 本田 竜也 人4
投手・北海 左投左打



44 伊藤 隆介 人4
投手・犬山 右投右打



48 田村 拓摩 人2
投手・高知農業 右投右打



1 龍田 洋平 経4
内野手・和歌山商業 右投左打



6 佐野 稔晃 経4
内野手・静岡工業 右投右打



7 南 詩音 人2
内野手・金沢 右投両打



14 竹田 幸泉 経2
内野手・浜北西 右投左打



21 神原 広志 人2
内野手・岡崎東 右投左打



24 中村 賢太 経4
内野手・三重 右投右打



26 大城 雄太 人3
内野手・宜野座 右投右打



36 阿部 裕也 経1
内野手・新潟青陵 右投右打



3 山岡 恒允 人4
外野手・浜北西 左投左打



5 後藤 純季 人4
外野手・横浜 右投右打



22 野中 貴弘 人3
外野手・清水西 右投左打



25 大堀 聖也 経1
外野手・日本航空 右投右打



32 川口 直斗 経2
外野手・栄徳 右投右打



47 上村 勝太 経4
外野手・金沢学院東 右投右打



49 市川 和志 経1
外野手・岡崎東 左投左打



50 樋口 右季 人4
外野手・稲生 右投左打



皆川 夏美 人2
マネージャー 西陵



清水 美咲 経1
マネージャー いなべ総合学園

私たち愛知東邦大学軟式野球部は第34回全日本学生軟式野球選手権大会において悲願の全国制覇を成し遂げ、日本一となりました。

「勝ってなんぼやろ」を合言葉に過ごしてきた日々が間違っていなかったことを証明出来たことにとても嬉しく思います。

これからは追われる立場となりました。好成績を維持出来るよう常に挑戦者の気持ちを忘れず、夏秋連覇に向けて再スタートします。今後とも応援よろしくお願います。

軟式野球部 主将 河本 拓也

平成 23 年度 中部日本学生軟式野球連盟 春季リーグ戦 最終結果表

【I部】	東邦大	名城大	愛大名古屋	愛大豊橋	愛学大	名商大	鈴医大	勝敗分	勝ち点	得失点	順位
愛知東邦大学		○ 5-0	○ 2-1	× 3-5	○ 3-2	○ 7-2	○ 3-2	5勝1敗0分	15	11	1
名城大学	× 0-5		○ 5-3	○ 4-2	○ 2-1	× 3-7	○ 6-1	4勝2敗0分	12	1	2
愛知大学名古屋学舎	× 1-2	× 3-5		○ 4-3	○ 7-0	○ 3-0	○ 4-0	4勝2敗0分	12	12	3
愛知大学豊橋学舎	○ 5-3	× 2-4	× 3-4		× 2-3	○ 4-2	○ 4-3	3勝3敗0分	9	1	4
愛知学院大学	× 2-3	× 1-2	× 0-7	○ 3-2		△ 7-7	○ 9-3	2勝3敗1分	7	-2	5
名古屋商科大学	× 2-7	○ 7-3	× 0-3	× 2-4	△ 7-7		○ 3-2	2勝3敗1分	7	-5	6
鈴鹿医療科学大学	× 2-3	× 1-6	× 0-4	× 3-4	× 3-9	× 2-3		0勝6敗0分	0	-18	7

高校ダンス部 Hip Hop(s)部門 全国2位

強くなるヒケツ

校長 長沼 均俊

この夏、インターハイ出場を初め全国大会への切符をつかみ健闘したのは6つのクラブ。中でもダンス部は、全国ダンスドリル選手権 Hip Hop(s)部門で第2位の輝かしい成果をあげました。心から嬉しく思います。この好成績には、熱心な指導をされてきた顧問の先生とひたむきに練習を重ねた部員の皆さんの強い絆があったのは想像に難くありませんが、審査員の心を捉えたのは、何よりも演技に表出した踊りへの喜び、純粋さではないかと考えます。今夏、世界を湧かした「なでしこジャパン」の選手が口にしたのは、「サッカーが好き」「仲間とのプレーが楽しい」という言葉でした。決して恵まれてはいない練習環境にいる彼女たちを強くしたのは、実はこの純粋さではないかと思うのです。物事に臨むべき姿勢を、あらためて教えてもらう夏でした。



全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2011 を終えて

ダンス部顧問 伊藤 恵子

「来年のダンスドリルに出したい作品がある」と、作者2人が申し出てきたのがちょうど1年前の夏でした。昨年の文化祭で初めて発表してから、何度も手直しをして、踊り込みをして創り上げてきた作品が『U.S.A』です。音源、振付、構成、衣装すべて自分達で創り上げます。衣装は、3年美術科の生徒にデザインしてもらいリニューアルしました。メンバーも何度か入れ替えをしました。メンバーもメンバー以外も、部員全員必死になってお互いが向かい合って、この作品に懸けたからこそその入賞だったと思います。又、支えて下さった方々がいてこそだと、心より感謝しています。本当にありがとうございました。



今夏全国大会で健闘したクラブ

☆柔道部
☆サッカー部
☆空手道部
☆水泳部

☆ダンス部
☆バレーボール部男子

平成23年度全国高等学校総合体育大会 女子63kg 2回戦進出
平成23年度全国高等学校総合体育大会 1回戦 2-3で前橋育英高校に惜敗
平成23年度全国高等学校総合体育大会 男子個人組手 2回戦進出
平成23年度全国高等学校総合体育大会 女子200m平泳ぎ、400mメドレー、400mリレー 予選出場
全国高等学校ダンスドリル選手権大会 Hip Hop(s)部門 第2位
全日本ビーチバレージュニア男子選手権 決勝トーナメント進出